

2021年7月9日
日本生命保険相互会社
株式会社ライフケアパートナーズ

第2回「日本子育て支援大賞 2021」の受賞について

日本生命保険相互会社（社長：清水博、以下「日本生命」）と株式会社ライフケアパートナーズ（社長：矢野美佳、以下「LCP」）が展開する「子育てみらいコンシェルジュ」（以下「当取り組み」）が、一般社団法人 日本子育て支援協会が選定する「日本子育て支援大賞 2021」を受賞しました。

日本生命は、子育てと仕事の両立可能な社会の実現に向けて、企業の従業員と企業主導型保育所を繋ぐ WEB マatchingサービスである当取り組みを新規事業として企画し、2020年1月より日本生命の子会社である LCP にて展開してまいりました。当取り組みは、サービスを導入いただいた企業の従業員が、企業主導型保育所の空き状況をオンラインで検索し、自身の希望にあった保育所に申し込むことができるサービスです。

日本生命グループとしては、子育てと仕事の両立をめざす企業・従業員の支援、および待機児童問題解決に取り組む全国の保育事業者の支援を目的に取り組んでいます。当取り組みの展開にあたっては、東京大学大学院教育学研究科附属発達保育実践政策学センター（The Center for Early Childhood Development, Education, and Policy Research）（以下「東京大学 Cedep」）と共同研究し、企業主導型保育所に関する調査結果等に基づき保育所向けの各種情報提供や研修を行い、保育の質の向上に資する取り組みも進めています。

社外からの表彰は、「第13回ペアレンティングアワード（2020）」に続き二度目となり、今回の受賞は「お子様のご誕生後に職場復帰を目指す方々が増える中、適切な保育所と企業をつなぐ WEB マatchingサービスは、これまで職場復帰への大きな壁であった保育所探しに、大変役立つ画期的なサービスである」点が評価されました。

日本生命は、SDGs 達成に向けたテーマの一つに「貧困や格差を生まない社会の実現～次世代を社会で育む仕組みづくり～」を掲げています。今後も、あらゆる人々が活躍できる社会の実現に向けて、次世代を支える人たちを社会全体で育む仕組みづくりに取り組んでいきます。



<7月8日の授賞式での様子>



<「日本子育て支援大賞」について> ※日本子育て支援大賞公式ホームページより引用

「日本子育て支援大賞」は、子育てに良い商品、サービスがたくさん生まれてくることを支援することが目的で一般社団法人 日本子育て支援協会が主催するものであり、子育てママとパパさらにはその祖父母が実際に“役立った価値”を大いに評価する賞です。

▽詳細は日本子育て支援大賞公式ホームページをご参照ください。

<http://www.jcfs-ac.jp/grandprize/>

<東京大学 Cedep との共同研究について>

日本生命グループと東京大学 Cedep は企業主導型保育所の「保育の質の向上」を目的に、2019年4月から共同研究を開始しており、全国の企業主導型保育所の施設長・保育士・利用者の方々にアンケート調査を実施のうえ、その結果を基に「安全管理研修」を制作し、当取り組みに参画している企業主導型保育所への配信等を行ってまいりました。

なお、2021年2月に実施したアンケート調査では、企業主導型保育所の利用者の満足度や課題、新型コロナウイルス禍における保育所運営・子育てへの影響等について調査し、得られた結果については、2021年8月25日(水)にシンポジウムを開催し、発表することを予定しています。

▽シンポジウムの詳細については東京大学 Cedep ホームページをご確認ください。

<http://www.cedep.p.u-tokyo.ac.jp/event/29276/>

<「ペアレンティングアワード」について(ご参考)>

▽2020年11月26日リリース

<https://www.nissay.co.jp/news/2020/pdf/20201126.pdf>

以上